NEC玉川吹奏楽団

The Band of NEC TAMAGAWA

第41回定期演奏会

The 41st Annual Concert

指 揮	稲垣 征夫（音楽監督／常任指揮者） 下田 太郎（トレーナー）
客 演	渡辺　泰（ピッコロ）
司 会	茂木 亜希子

横浜みなとみらいホール（大ホール）

2025年8月3日（日） 13：30開演

主催：NEC玉川吹奏楽団

後援：川崎市・川崎市教育委員会
「音楽のまち・かわさき」推進協議会

音楽のまち・かわさき

ごあいさつ

本日はNEC玉川吹奏楽団 第41回定期演奏会にご来場いただき、誠にありがとうございます。長年にわたり、皆さまの温かいご支援とご声援に、団員一同、心より感謝申し上げます。

私たちNEC玉川吹奏楽団は、NECグループのブランドメッセージ「Orchestrating a brighter world」のもと、音楽を通じて明るく豊かな社会づくりに貢献したいという思いで活動しています。オーケストレート=「調和」や「共創」の心を音にのせ、団員それぞれの個性が響き合うことで、一人ひとりが主役となりながら一つのハーモニーを紡ぎ出しています。昨年度は定期演奏会に加え、「ファミリーチャリティーコンサート」も実施し、地域の皆さまや多世代の方々と、音楽を通して心温まるつながりを持てたことを嬉しく思っております。これからも、音楽の力で心と心を結び、「Brighter world」――より明るく元気な社会を皆さまとともに創っていけるよう、団員一同努力してまいります。本日の演奏会が、皆さまの暮らしの中で“ひかり”となるよう、心をこめて演奏いたします。

今後ともNEC玉川吹奏楽団への変わらぬご支援・ご声援を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

NEC玉川吹奏楽団 団長　宮下 裕一郎 ／ Managing Director　MIYASHITA Yuichiro

プログラム

― 1st Stage ―

喜歌劇『メトゥザレム王子』より「山賊のギャロップ」作品378（3分）
ヨハン・シュトラウスⅡ世／稲垣征夫 編曲
Banditen-Galopp op.378 Polka schnell nach Motiven der Operette “Prinz Methusalem”
Johann Strauss Sohn (Arr. INAGAKI Ikuo)

シンフォニック・ソング・コレクション「アナと雪の女王」（13分）
～氷の心～とびら開けて～憧れの夏～雪だるまつくろう～ Let it go ～生まれてはじめて～
ロバート・ロペス＆クリスティン・アンダーソン＝ロペス／渡部哲哉 編曲
Symphonic Song Collection "Frozen"
Robert Lopez and Kristen Anderson-Lopez (Arr.WATANABE Tetsuya)

「シンフォニック・バンドのための交響的音頭」（6分）
兼田 敏
Symphonic ONDO for Symphonic Band
KANEDA Bin

『エピック・シンフォニー』より「英雄行進曲」（6分）
パーシー・フレッチャー／フィリップ・スパーク 編曲
Heroic March from 'An Epic Symphony'
Percy Fletcher (Arr. Philip Sparke)

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ （休憩　20分） ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

― 2nd Stage ―

「ムーヴィング・ヘヴン・アンド・アース」（10分）
（ガブリエル・フォーレにもとづく）オリジナル・テーマの協奏変奏曲
フィリップ・スパーク
Moving Heaven and Earth - Concertante Variations on an Original Theme (after Gabriel Faure)
Philip Sparke

「ヴェニスの謝肉祭」作品14（14分）
ピッコロ独奏　渡辺 泰　Piccolo Solo　WATANABE Yasushi
ポール・アグリコル・ジュナン／山口尚人 編曲
Carnaval de Venise op.14
Paul Agricole Genin (Arr. YAMAGUCHI Hisato)

「ヨークシャー・バラード」セカンドエディション（4分）
ジェイムズ・バーンズ
Yorkshire Ballad Second Edition
James Barnes

組曲『惑星』より「木星」（9分）
グスタヴ・ホルスト／クラーク・マカリスター 編曲／アルフレッド・リード 校訂
Jupiter, the Bringer of Jollity from "The Planets"
Gustav Holst (Arr. Clark McAlister/Edit. Alfred Reed)

プロフィール

稲垣 征夫
INAGAKI Ikuo
音楽監督・常任指揮者
Music Director and Conductor

東京生まれ。国立音楽大学器楽科卒業。クラリネットを大橋幸夫、千葉国夫、北爪利世、小笠原長孝の各氏に、指揮法を金子登氏に師事。クラリネットの演奏をはじめ、指揮・講演・評論などの活動を1960年代より始め、現在でも多岐にわたる分野で活躍中。クラリネット奏者としては東京クラリネット・アンサンブル、管楽座（木管五重奏団）のメンバーとしてのアンサンブルやソロ活動を行っており、これまでに4枚のCDをウィーンで制作し、リリースしている。指揮者としては、海上保安庁音楽隊の技術顧問として1988年（昭和63年）の発足以来30年にわたって音楽隊の育成に努めた。現在NEC玉川吹奏楽団、東京クラリネット・クワイアーの音楽監督・常任指揮者、長野市民吹奏楽団の名誉音楽監督を務める。長野市民吹奏楽団（4回）と東京クラリネット・クワイアー（8回）を率いてのウィーン公演が好評を博し、ウィーン・コンツェルトハウスから厚い信頼を得ている。2002年4月、永年のアンサンブルの普及活動と指導に貢献したとして日本クラリネット協会賞を受賞。ミュージック・ペンクラブ・ジャパン会員、全国職場バンド実行委員会特別顧問。2019年度日本管打・吹奏楽アカデミー賞「演奏部門賞」受賞。2022年1月長野県県民文化部より芸術文化分野の功労者として表彰される。

下田 太郎
SHIMODA Taro
トレーナー・ホルン
Trainer and Horn

沖縄県出身。東京コンセルヴァトアール尚美（現：尚美ミュージックカレッジ）にて学ぶ。同校ディプロマ科を首席で修了。ホルンを故・黒澤勝義、大野良雄、澤敦、山岸博の各師に師事。第14回並びに第17回・日本管打楽器コンクール第三位。第67回・日本音楽コンクール第三位。ロイヤルチェンバーオーケストラの首席奏者、（財）神奈川フィルハーモニー管弦楽団の契約奏者を経て、2015年に新設された『THE ORCHESTRA JAPAN』のホルン奏者として『ディズニー onクラシック』の全国ツアーに参加中。『琉球フィルハーモニックオーケストラ』の客演首席奏者も務める。またナチュラルホルン奏者としても精力的に活動しており、国内外多くの古楽団体の演奏にも参加している。『ナチュラルホルンアンサンブル東京』のメンバーとしてCD【re-Discovery】ALCD-3118、発売中。尚美ミュージックカレッジ、洗足学園音楽大学、各講師。2007年よりNEC玉川吹奏楽団のトレーナーも務めている。

©New Japan Philharmonic

渡辺 泰
WATANABE Yasushi
ピッコロ　Piccolo

神奈川県川崎市生まれ。10歳からフルートを始める。福岡県立小倉高等学校、桐朋学園大学音楽学部で学ぶ。フルートを峰岸壮一、菊池洋子、恵田拓の各氏に師事。大学在学中に新日本フィルに入団。ソロ・ピッコロ、フルート奏者として活動し、現在に至る。新日本フィルなどと協奏曲の共演や新作の初演、室内楽、ソロなどの演奏活動も行っている。また、サイトウ・キネン・オーケストラ、スーパー・ワールド・オーケストラ、ジャパン・ヴィルトオーソ・シンフォニー・オーケストラ等へも参加。全日本吹奏楽コンクール、全日本アンサンブルコンテストなどの審査員のほか、オーケストラ、吹奏楽の指揮・指導、レクチャーの講師など、幅広く活動している。監修本として、「フルート上達レッスン　技術と表現力を磨く50のポイント」（メイツ出版）がある。A.リード音の輪コンサート特別顧問。

茂木 亜希子
MOGI Akiko
司会　M.C.

元NHK長野、元テレビユー福島アナウンサー。埼玉県立伊奈学園総合高校時代は吹奏楽部に所属し、武蔵野女子大学時代には武蔵野市民交響楽団に在団、ルーマニア海外演奏等を経験する。フリーアナウンサーに転向後保育士資格を取得し、現役の保育士としても勤務する。こどもアナウンス発声協会代表、一社）アナウンス発声協会副理事長。自著の「こどもアナウンスブック」（子どもの未来社）を元に全国の小学校等でアナウンスレッスンを行う。その他の著書に「りんごごろごろ」「いちといちで」「ころころたまご」（世界文化社）、「はやくちレストラン」（金の星社）、「ファミリーで楽しもう!渋沢栄一かるた」（ほっこりーのプラス）等がある。むさしのFM（クラシックアワー）「音楽百科事典」アシスタント。

プログラムノート

「山賊のギャロップ」作品378（J.シュトラウスⅡ／稲垣征夫 編曲）

オーストリアのみならずヨーロッパ中で絶大な支持を獲得し、「ワルツ王」の異名をとったヨハン・シュトラウス２世（1825年－1899年）により作曲されました。第５作目の喜歌劇「メトゥザレム王子」（1877年）の音楽をもとにして作曲されています。

原曲の喜歌劇で「山賊」が物語の進行役を務めるため、この作品のタイトルは「山賊のギャロップ」と名付けられました。ウィーンフィルのニューイヤーコンサートでも繰り返し演奏される人気曲となっています。

（使用楽譜　編曲者）

シンフォニック・ソング・コレクション「アナと雪の女王」

（R.ロペス＆K.アンダーソン＝ロペス／渡部哲哉 編曲）

「アナと雪の女王」は、2013年にアメリカのウォルト・ディズニー・アニメーション・スタジオによって制作された映画です。家族の強さや姉妹の絆を描いたこの映画は、幅広い年代から支持され大ヒットとなり続編も制作されました。2021年６月からは劇団四季によるミュージカルも上演されています。

本日は第一作目の映画の中から６曲を厳選し、メドレーとして再構成したものを演奏します。メドレーの曲順は、「氷の心～とびら開けて～憧れの夏～雪だるまつくろう～Let it go～生まれてはじめて」です。

（使用楽譜　ネクサス音楽出版）

シンフォニック・バンドのための交響的音頭（兼田 敏）

日本の作曲家、兼田敏（1935年－2002年）により、1984年に作曲されました。

どこか懐かしい感じのするこの曲について、「かつて日本各地で行われていた盆踊りのような、エネルギーのあふれた演奏が出来たら良いと思います。」と作曲者は述べています。

夏の夕方、町の盆踊り会場に町の人々が三々五々集まってくる。夕風にのって祭囃子の太鼓がかすかに聞こえてくる。そのうち笛の音も聞こえてくる。会場が近づくにつれ、聞こえてくる音は徐々に大きくなる。盆踊りの輪には、どんどん人が集まってきて、高揚してきた盆踊り（音頭）は熱気をもって終了する。そんな情景が思い浮かぶ、エネルギッシュでウィットに富んだ曲です。

（使用楽譜　ティーダ出版）

英雄行進曲（P.フレッチャー／P.スパーク 編曲）

イギリスの作曲家パーシー・フレッチャー（1879年－1932年）により作曲されました。

原曲は、1923年に金管バンドのために作曲された「ある英雄の交響曲」（エピック・シンフォニー）の最終楽章の部分です。イギリス伝統の大規模な行進曲のスタイルで作曲されており、曲の途中と最後に賛美歌風のメロディも登場します。

（使用楽譜　スタジオ・ミュージック）

ムーヴィング・ヘヴン・アンド・アース（P.スパーク）

フィリップ・スパーク（1951年－　）はロンドンに生まれ王立音楽院でトランペットとピアノを学び、在学中から作品を発表してこれまでに多くの作曲賞を受賞しています。この曲は、フランスの作曲家ガブリエル・フォーレ（1845年－1924年）が作曲した「レクイエム」の第６曲<リベラ・メ>に触発された旋律で始まります。この旋律をもとにした主題と４つの変奏からなり、最後の変奏で全てのパートが順に登場し、主題と絡み合う部分が最大の聴きどころとなっています。

尚、タイトルは「レクイエム」第６曲の詩「主よ、わたしを解放してください。天と地が揺れ動くときに」が由来となっています。

（使用楽譜　アングロ・ミュージック）

ヴェニスの謝肉祭（P.A.ジュナン／山口尚人 編曲）

作曲家のジュナン（1832年－1903年）は、フランスで活躍したフルート奏者で、フルートのための小品をいくつか残しています。

オペラの開幕を告げるような前奏に導かれて、テクニックを駆使した序奏のあと主題があらわれ、しだいに細かい音符を加えて第4変奏まで続き、幻想曲風の中間部が効果的に挿入されます。その後、第8変奏まで、ありとあらゆるテクニックを駆使しながら、テンポを速めて華やかに曲を終えます。

この曲の主題となっている「ヴェニスの謝肉祭」はイタリア民謡で、ゴンドラの上で恋人同士が愛を語りあう歌です。当時、この民謡はかなり流行したらしく、様々な楽器の作品に使用されています。

ジュナンの作品は、原曲はフルートとピアノ伴奏ですが、本日はピッコロと吹奏楽伴奏で演奏します。

（使用楽譜　編曲者）

ヨークシャー・バラード（J.バーンズ）

イングランド北部、ノース・ヨークシャー地方の美しい風景をイメージして作曲された魅力的な作品です。ゆっくりと曲が始まり、一貫したテンポで曲は進みますが、楽器の組み合わせが次々と変化する面白さを味わうことができます。

1983年に作曲された名作ですが、本日は作曲家自身により校訂が行われた第2校（セカンドエディション）で演奏します。

（使用楽譜　サザン・ミュージック）

組曲『惑星』より「木星」（G.ホルスト／C.マカリスター編曲・A.リード校訂）

グスタヴ・ホルスト（1874年－1934年）はイギリスを代表する作曲家の一人で、最も知られた作品は組曲「惑星」ですが、他にもイングランド各地の民謡や東洋的な題材を用いた作品、吹奏楽曲や合唱曲など多くの曲を遺しています。組曲「惑星」は占星術から着想を得た7つの楽章から成り、それぞれにローマ神話に登場する神々に相当する惑星の名が付けられています。4曲目の「木星」は、「ジュピター」の愛称で親しまれています。

（使用楽譜　マスター・ミュージック）

NEC玉川吹奏楽団の活動紹介

■2024年■

1月21日	第17回ファミリーチャリティーコンサート （NEC玉川事業場 ルネッサンスシティホール）
4月21日	第11回全国職場バンドフェスティバル （東京都・文京シビックホール）
7月15日	第40回定期演奏会 （横浜みなとみらいホール）
8月23日	玉川サマーフェスティバル（社内行事）
12月 1日	NHK-FM「吹奏楽のひびき」放送 広瀬勇人作曲　「キャプテン・マルコ」
12月15日	団内アンサンブル発表会 （NEC玉川事業場内）

■2025年■

1月19日	第18回ファミリーチャリティーコンサート （NEC玉川事業場 ルネッサンスシティホール）
2月23日	第12回全国職場バンドフェスティバル （静岡県・アクトシティ浜松）
8月 1日	玉川サマーフェスティバル（社内行事）
8月 3日	第41回定期演奏会 （横浜みなとみらいホール）

■2026年（予定）■

8月30日	第42回定期演奏会 （横浜みなとみらいホール）

NEC玉川吹奏楽団　The Band of NEC TAMAGAWA

NEC玉川事業場（神奈川県川崎市）および近隣の事業場に勤務するNEC及び関係会社の社員で構成された吹奏楽団で、団員は就業後や休日の時間を使って練習やコンサートなどの活動を行っている。1957年設立、1970年代に入ると社内行事での演奏の他、1986年までの間に「NECコンサートの夕べ」を全国各地計44箇所で開催し、各地で好評を博した。また、全日本吹奏楽コンクールでは、これまでに29回全国大会に出場し、4度の金賞（1981年、1995年、2000年、2003年）を受賞している。全日本アンサンブルコンテストでは、16回全国大会に出場し6度の金賞（1982年度から5年間と1997年度）を受賞している。1991年（平成3年）に川崎市より「川崎市文化賞」を受賞した。2002年から2019年に「NECチャリティコンサート」を全18回開催、その募金総額は累計12,577,786円にのぼった。現在では年に一度開催している定期演奏会をはじめ、川崎市を中心に数多くの演奏を行っている。

NEC玉川吹奏楽団　スタッフ／出演者

団長：宮下 裕一郎
副団長：鈴木 英雄
音楽監督／常任指揮者：稲垣 征夫
トレーナー：下田 太郎
事務局：前田 亜弥
ステージマネージャー：高橋 行裕
サブステージマネージャー：迫田　歩
フロアマネージャー：高瀬 美貴
コンサートミストレス：中鳥 素子

Flute & Piccolo
内山 智子
前田 智美
御園 道世
宮本 まり子
横山 茉奈

Oboe & English Horn
秋田 真奈美
金竹 香織
宮本 恒雄
藪 恵美子

Bassoon
釘田 亞矢子
向後 佑里子

E♭Clarinet
佐藤 玲子

B♭Clarinet
相原　舞
赤司 紫織
浅見 知子
伊賀 陽子
井上 篤子
加藤 真理子
小池 美代子
小林 拓人
佐久間 洋
佐藤 説子
高林 利夫
中鳥 素子
野間 喜子
星島 恵美子

Alto Clarinet
大貫 京子

Bass Clarinet
前澤 磨澄

Soprano & Alto Saxophone
木村 匡伸
佐藤 智昭
鈴木 真理子
吉田 文子

Tenor Saxophone
原　秀樹
安田 恵子

Baritone Saxophone
上田 みどり
大内 聡子

Trumpet & Cornet
金重 尚二
兼中 哲也
清水 舞香
鈴木 早苗
鈴木 英雄
前田 浩貴
山田 栞緒

French Horn
庵　美香
加賀谷 樹音
下田 太郎
髙木 里枝子
橘　正樹
田中 梨紗
平野　花

Trombone
大塚 剛史
加田 智史
鳴坂 知子
山森 幸恵
若宮 由理子

Bass Trombone
河合 右輔
森広 公之

Euphonium
上神田 悠斗
福丸 哲矢
村田 育郎
吉尾　理

Tuba
井上 浩志
大津 裕史
髙畠 義志
吉永 泰広
米谷 和貴

Contrabass
村岡 知也

Percussion
沖 亜矢子
小山田 智美
佐野 光義
鈴木 みなみ
高木 綾子
村井 朋代
山下 雅雄

Harp
山口 弓乃

NEC玉川吹奏楽団
e-mail●ntama-web@memoad.jp（事務局）
楽団ホームページ●https://www5d.biglobe.ne.jp/~kshoji/tband/

楽団ホームページ　楽団facebook